

令和 4 年度芽室町議会議員研修企画案①（自治体 DX）

- 日 程 令和 4 年 5 月 16 日（月）～20 日（金）のいずれか
15 時～17 時（講演・質疑含む）
- 場 所 めむろ駅前プラザ 2 階セミナーホール（芽室町本通 1 丁目）
- 主 催 芽室町議会・芽室町
- 講 師 わかおたつや
若生幸也氏（株式会社富士通総研公共政策研究センター長）

※令和 3 年度末で所属変更予定あり

<（兼）北海道大学公共政策大学院研究員／（兼）芽室町議会サポーター>

- 演 題 「自治体 DX から考える行政経営と議会改革」
- 対 象 芽室町議会議員、町職員、町民（総数約 50～60 名）
- 目的と概要

近年、全国的にデジタル活用による DX（デジタル・トランスフォーメーション）が急速に進展している。この機に、自治体及び議会として、この定義と本質を学び、時代に即した今後の行政経営と議会改革の目指すべき姿を明確にする。

- 予算額 15 万円（旅費＋報償）

■特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響をあらかじめ想定し、対面方式が不可能な際は、オンラインの手法に変更して実施し、日程は変更しない。

令和4年度芽室町議会議員研修企画案②（住民参加）

- 日 程 令和4年6月下旬
15時～17時（講演・質疑含む）
- 場 所 めむろ駅前プラザ2階セミナーホール
- 主 催 芽室町議会・芽室町
- 講 師 いとう しん伊藤 伸氏（一般社団法人構想日本総括ディレクター）
- 演 題 「（仮題）住民参加の新たな視点と手法とは。」
- 対 象 芽室町議会議員、町職員、町民

■講演概要

行政経営及び議会活動に係る各種事業における住民参加は必須であり、その目的は意見聴取から各種委員の承諾まで多岐にわたる。町や議会では、事業実施に際し住民参加を重視するものの、結果として、特定の住民に偏ったり個別依頼による参加となる一面がある。今後に向けて、名実ともに実効性の高い住民参加を目指し、その視点と手法を考える機会とする。

■予算額 15万円（旅費＋報償）

■特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響をあらかじめ想定し、対面方式が不可能な際は、オンラインの手法に変更して実施し、日程は変更しない。

令和4年度芽室町議会議員研修企画案③（広報力向上）

■日 程 令和4年4月25日（月）10時～12時（講演・質疑含む）

■場 所 芽室町役場3階委員会室

■主 催 芽室町議会

■講 師 あなんかずのり
阿南一徳氏（東京藝術大学演奏藝術センター准教授）

■演 題 「（仮題）広報力でUPする議員力・議会力」

■対 象 芽室町議会議員（16名）

■目的と概要

広報の専門家から「広報」の定義と基礎知識を学び、議員・議会活動における重要要素である表現方法（言葉・文字）の技術力向上につなげる。

具体的には、「（仮題）論点が明確になる一般質問の通告」と「（仮題）効果的な選挙公報のデザイン・レイアウト」とし、実例を用いたクリニック形式とする。

■予算額 8万円（旅費＋報償）

■特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、オンラインで実施する。

令和4年度芽室町議会議員研修企画案④ (議会基本条例の運用・住民参加)

- 日 程 未 定
- 場 所 未 定
- 主 催 芽室町議会
- 講 師 中尾 修氏 (芽室町議会サポーター)
- 演 題 「(仮題) 今一度考えてみる！議会基本条例の運用・住民参加」
- 対 象 芽室町議会議員 (16名)

■目的と概要

令和元年度の研修計画以降、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となっているメニュー。議会基本条例制定から約10年を経て、その検証と共に今後に向け時代に即した条例とは何かを探ることを目的とする。

- 予算額 8万円 (旅費+報償)

■特記事項

研修講師に来町していただき対面で実施する。